



高齢者施設でボランティアを行い、1人1人目線にあった支援や介護についてのやりがいを学び、人とのつながりの大切さを感じました。



体験後は事後研修会を行い、ボランティア体験で学んだこと・反省したこと・次回のボランティアで活かしたいことを振り返り、友達と共有しました。

また、社協のたべものステーションの紹介やボランティア参加の呼びかけも行いました。



### 参加者の声

- 去年は他の福祉施設にボランティアさせてもらったが、今回も新しい発見や共通点を見つけることができた。利用者の方と話をさせてもらった時に「事業所の職員にとっても感謝をしている」という話を聞き、支え合いの力を感じた。
- 活動した3日間で小さい子たちの関わり方や気持ちが考えられるようになり、実際に考えて行動したことが喜んでもらえた時、とても嬉しかった。この経験を活かして、相手の気持ちに立って考え、行動できる人間になりたいと思った。

**参加して下さった皆様大変お疲れ様でした!**

ボランティアステーションだよりは、共同募金を財源に発行しています。



## 回覧 ボランティアステーションだより

\*この通信は勝山地域のボランティア活動や住民活動、社協からのお知らせ等を発信します。

### 弁当を届ける



### 思いを届ける



令和5年6月20日(火) 富原公民館にて、富原福祉のむらづくりボランティアグループの配食サービスにお邪魔しました。配食サービスは月1回実施しており(夏季は休み)、調理ボランティアと配達ボランティアに分かれ、地域の方が協力をしながら行っていました。調理ボランティアの方は慣れた手つきで、役割を分けながら料理を作り、盛り付けもスムーズに行っていました。作った出来たてのお弁当は、配食ボランティアの方が安否確認もかねて各お宅に届けていました。心温める美味しいそうなお弁当で利用者も喜んでいる様子でした。

※ 続きは裏面

【発行元】社会福祉法人真庭市社会福祉協議会勝山支所・勝山地区ボランティアステーション 〒717-0013 真庭市勝山68-2 電話：44-5091 FAX：44-2377

富原むらづくり  
ボランティアグループ  
代表 福田 慶子

毎月第三火曜日(七月九月休)にボランティアメンバー十八人が交代でお弁当(まめなかな弁当)を作っています。色どりや食べやすさ、栄養も考えながら、その時の季節もどうやって取り入れようかと毎回頭をひねります。

利用して下さっている皆さんの顔を思い浮かべ「おいしかったよ」と言ってもらええうように頑張っています。

先日は、利用者の方から嬉しい感想をいただきました。先日は、利用者の方から嬉しい感想をいただきました。

「フルーツの切り方、ミニトマト一つがとてもおいしく、たんぱく質もしっかりあり、いただきました。楽しみに弁当の届くのを首を長くして待っています。自分にとっては楽しみの食事です。いつもおいしいお弁当をありがとうございます。」

このようなお言葉は、メンバーの励みになります。ありがとうございます。



## 『たべものステーション』をご利用ください!!!



真庭市社協が他機関と連携し、生活に困窮されている世帯の継続的な相談支援を実施するとともに、地域や企業から無償で寄贈いただいた食品を提供することで、地域での自立した生活をサポートする事業です。



お米も募集しています!!

- 提供をお願いしたいもの  
常温で長期保存(3カ月以上)できるもの
- ・乾麺 ・缶詰(サバ缶など)
- ・レトルト食品
- ・インスタント食品(カップラーメン等)



- ✕ 受付ができないもの
- ・賞味(消費)期限が短いもの
- ・期限の切れているもの



**食品の募集をしています!**

募集期間: 随時募集!

受付場所: 社会福祉協議会勝山支所  
(勝山保健福祉センター内)

TEL: 0867-44-5091

時間: 8:30~17:15



## さまざまな体験ができた!! ~夏のボランティア体験~

今年も夏のボランティア体験事業を開催を実施し、勝山地域で21名が6施設で中高生がボランティアとして活躍してくれました。ボランティア活動を通して、中高生も色々な施設で多くの学びを得ることができました。



事前研修会に参加し、ボランティアの心がまえを学びました。



こども園・保育園・放課後児童クラブで小さい子の関わり方や気持ち、わかりやすく伝える方法などについて考えました。

※次ページに続きます。